

子ども学科 「事前課題」

子どもって不思議な存在です。みなさんも、これまでに、子どもとかかわるなかで、不思議に思ったり、驚いたりしたこともあるでしょう。そうした子どもの姿に出会ったのをきっかけに、子どもとかかわる仕事の魅力やその大切さに気づいた人もいるにちがひありません。そこで、以下の課題について考えてみましょう。

1. 下の写真には、子どもたちが遊んでいる姿が映っています。この後、子どもたちはこの遊びをどのように発展させていくでしょうか。それについて、幼少期における自分の体験等を手がかりにしなが想像し、具体的に記述してください。また、その遊びの中で、子どもたちにはどのような力が育まれていくでしょうか。その力が育まれていく理由も述べてください。(400字以上600字以内)
2. この遊びの場面で、あなたが子どもたちの傍にいたとするならば、どのような関わりをしますか。具体的に、言葉かけや行動などについて、その意図も含めて記述してください。(400字以上600字以内)

なお、記述は設問別に記述用紙の該当箇所〔①、②〕にそれぞれ記述してください。



家族・地域支援学科 「事前課題」

子どもは様々な人々とかかわり合いを通して、興味が広がり、豊かなところが育っていきます。最近、高齢者や中高年、若者、子どもといった多様な世代の人々が、自然に交流する機会も少なくなってきました。そこで、様々な世代の人々と交流するためには、どのような機会をつくれればよいか、あなたの考えを自由に800字以内で書いてください。

子ども心理学科 「事前課題」

「心理学を生かしたライフデザイン」

皆さんは、将来、どのような人生を送りたいと考えていますか。その人生に向けて、4年後の自分は、どのような自分でありたいと考えますか。その時、自分にどのような知識や技術が身についていると思いますか。

子ども心理学科では、子どもの発達や支援について心理学を基礎に学んでいきます。心理学を学び、人と人との間、人と社会との間について考えることが、実りある人生となることを期待しています。

そこで本課題では、心理学を生かし、自分の将来を作り上げていくことを想定して、以下の内容に取り組んでください。

まず、2024年度・子ども心理学科1年生向けの授業シラバス、ならびに、発達臨床学科2～4年生向けの授業シラバスのうち、心理に関する講義を「全て」検索してください。

1. インターネットの検索サイトで「白梅学園大学 シラバス検索」と入力
2. CampusPlan Web Serviceの講義名称に「心理」、講義副題に「子ども心理学科」または「発達臨床学科」と入力

合わせて20以上の講義がヒットしますので、それぞれの授業について、以下の内容を確認してください。

- 講義名
- 授業科目の位置づけ／目的
- 授業科目の到達目標
- 授業の概要
- 授業計画と授業内容

そのうえで、以下の問いに対し、あわせて1000字程度で自分の考えを述べて下さい。

問. あなたは、自分のライフデザインのために「心理学」をどのように生かしたいと考えますか。自らのライフデザインに向けて、ひとつの「テーマ」（例：心理支援、発達支援、カウンセリング、など）を挙げた上で、その「テーマ」を深めるための学習方法について考察し、述べてください。ただし、上記のシラバス検索で示された、講義名と授業内容を適宜文章中に引用しながら考察してください。

教育学科 「事前課題」

今日の学校教育が直面している課題の1つに「子どもたちの多様化」があります。このことは、文部科学省の中央教育審議会が2021年1月に公表した『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）」にも示されています。

以上を踏まえ、今日の学校現場で見られる「子どもたちの多様なニーズ」について、具体的に列挙しながら説明してください。

また、あなたが、そのような多様なニーズがある子どもたちが在籍するクラスを担任した場合、どのような点に留意しながらクラスを運営したいと考えますか。具体的に説明してください。

なお、これらは合わせて1000字以内で記述すること。

保育科 「事前課題」

運動遊びには様々な種類の遊びがありますが、特に多くの子どもが経験しているのが「おにごっこ」だと思います。乳幼児期には園庭や公園などで、小学校、中学校、高等学校では、体育の授業のはじめのウォーミングアップなどでも経験していることでしょう。

「おにごっこ」にも多くの種類があります。ここではその中の1種類を取り上げ、①ルール、②魅力や遊びとしての面白さ、の2つの視点から説明をしてください。さらに、自身の「おにごっこ」の経験にも触れながら、子どもと運動遊びをする際に大切であると考えることについて、具体的に述べてください。字数は全体で800字以内とします。なお、「おにごっこ」の経験は幼少期のものでなくてもかまいません。